

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年3月31日

計画の名称	12 小山市圏における大規模造成支援のための社会基盤整備											重点計画の該当	○					
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)				交付対象	栃木県												
計画の目標	・小山市圏の各工業団地や、新設開院する第二次救急医療機関である小山市市民病院へのアクセス向上を図る。																	
計画の成果目標(定量的指標)	・産業団地等から交通拠点への総アクセス時間をH27から440hr/日短縮する。																	
定量的指標の定義及び算定式	産業団地等から交通拠点への総アクセス時間の短縮 アクセス短縮時間 = $\sum [\{ (整備前の走行時間: h/台) - (整備後の走行時間: h/台) \} \times (交通量: 台/日)]$											定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H27当初) 中間目標値 (H29末) 最終目標値 (H31末)		備考				
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	12,766 百万円	A	12,745 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	21 百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C+D)$		0.0%					
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	道路種別	省略工種	率(基本)	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	備考
											H27	H28	H29	H30	H31			
12-A1	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(主) 鹿沼下野線 小金井工区	バイパス L=2.1km	下野市						100	4.7	
12-A2	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(一) 小山下野線 喜沢工区	バイパス L=1.0km	小山市						1,200	3.6	
12-A3	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(主) 小山環状線 間中工区	現道拡幅 L=1.8km	小山市						2,230	-	
12-A4	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(主) 小山環状線 粟宮工区	バイパス L=1.1km	小山市						1,700	1.6	
12-A5	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(一) 結城石橋線 延島工区	現道拡幅 L=0.9km	小山市						755	-	
12-A6	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(主) 栃木小山線 卒島工区	バイパス L=1.1km	小山市						1,200	-	
12-A7	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(一) 境間々田線 平和潤島工区	バイパス L=2.1km	小山市・野木町						2,100	1.6	
12-A8	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(主) 栃木小山線 卒島II工区	バイパス L=2.4km	小山市						2,100	2.6	
12-A9	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(一) 福良羽川線 北飯田工区	現道拡幅 L=1.4km	小山市						440	-	
12-A10	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(主) 明野間々田線 武井東工区	現道拡幅 L=0.4km	小山市						120	-	
12-A11	道路	一般	栃木県	直接	都道府県道	改築	0.55	(主) 小山環状線 栗宮南工区	バイパス L=0.3km	小山市						800	-	
											合計					12,745		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	道路種別	省略工種	率(基本)	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
											H27	H28	H29	H30	H31			
12-B1																		
											合計					0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考					
12-B1																		
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	道路種別	省略工種	率(基本)	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
											H27	H28	H29	H30	H31			
12-C1																		
											合計					0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考					
12-C1																		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業					事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接					H27	H28	H29	H30	H31		
									合計						
12-D1	地籍整備	一般	栃木県	間接	野木町	野木町 社会資本整備円滑化地籍整備事業	面積 0.27km2	野木町					21		
合計												21			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		
12-D1	道路整備事業 一般県道 境間々田線(12-A7) に先行して、土地の権利関係を明確にすることにより、事業の円滑な実施を図る。														

事業効果の発言状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		・（主）小山環状線間中工区や（一）結城石橋線延島工区等の整備により、交通流が円滑化し、産業団地へのアクセス時間短縮を図ることができた。		
II 定量的指標の達成状況		指標（各目的地間の総アクセス時間の短縮）	最終目標値 440 hr/日	目標値と実績値に差が出た要因 ・用地取得に時間を要したため、事業進捗が遅れた。
			最終実績値 351 hr/日	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	380	599	619	669	1,318
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	380	599	619	669	1,318
前年度からの繰越額 (d)	0	176	275	370	334
支払済額 (e)	204	500	524	705	866
翌年度繰越額 (f)	176	275	370	334	452
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					